KX-UT123　取扱説明書

このたびは KX-UT123 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前に必ず本書をお読みになり、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

※ 本機は一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、
インターネットサービスプロバイダに加入しておくことが必要です。ご利用のモデムに
ブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。

※　アジルフォンサポートにて各機能を提供しております。お問い合わせはアジルフォンサポートまでお願いいたします
（製造元へのお問い合わせはご遠慮ください）。

最初に付属品 / 添付品が全て揃って入ることを確認して下さい。

・KX-UT123 本体

・受話器

・お使いになる前に

・スタンド

・保証書

※ AC アダプタは別売です（POE 給電対応）

※ 本体の[転送][メッセージ]各ボタンは有効ではありません。アジルフォンの転送設定をご利用ください。

※ 上記2つのボタン以外は電話機本体の機能としてご利用いただけます。

接続方法

1. 本体と受話器・本体とスタンドをそれぞれ接続する。

2. LAN ケーブルを接続する ※

※ POE 給電対応のルーターをお使いの場合、この段階で電源が入ります。

別売品の AC アダプタを利用する場合、必ず先に LAN ケーブルを差して下さい。

基本設定

【IP アドレスを取得する】

1. [設定]（液晶下のソフトボタン）を押す

2. 銀色のボタン[▲][▼]を使い、「ネットワーク設定」→[決定]→「ネットワーク」→[決定]→「アドレス自動取得」→[決定]を押す。

3. [▲][▼]を使い、DNS に「アドレス自動取得」を選択し[決定]を押す。

4. 「戻る」ボタンを押して元の画面まで戻る

※アドレス、DNS を固定にする場合はそれぞれ「アドレス指定」を選択後、IP アドレスを入力する。

【設定画面に入る】

1. [設定]を押す

2. [▲][▼]を使い、「インフォメーション」→「IP アドレス」で割り振られた IP アドレスを確認する。

3. 「戻る」ボタンを1度押して、「ネットワーク設定」→[決定]→「内蔵 web」→[決定]まで入り、[▲][▼]を使い、「内蔵 web」をオープンにする。

4. ブラウザのアドレスに確認した IP アドレスを入力すると管理画面にログインできます。

初期設定 ユーザ：admin パスワード：adminpass

※不正ログインを防止するため、ログイン後必ず任意のパスワードに変更して下さい。
変更方法が不明な場合、アジルクラウドPBXサポートまでお問い合わせください。

設定情報登録

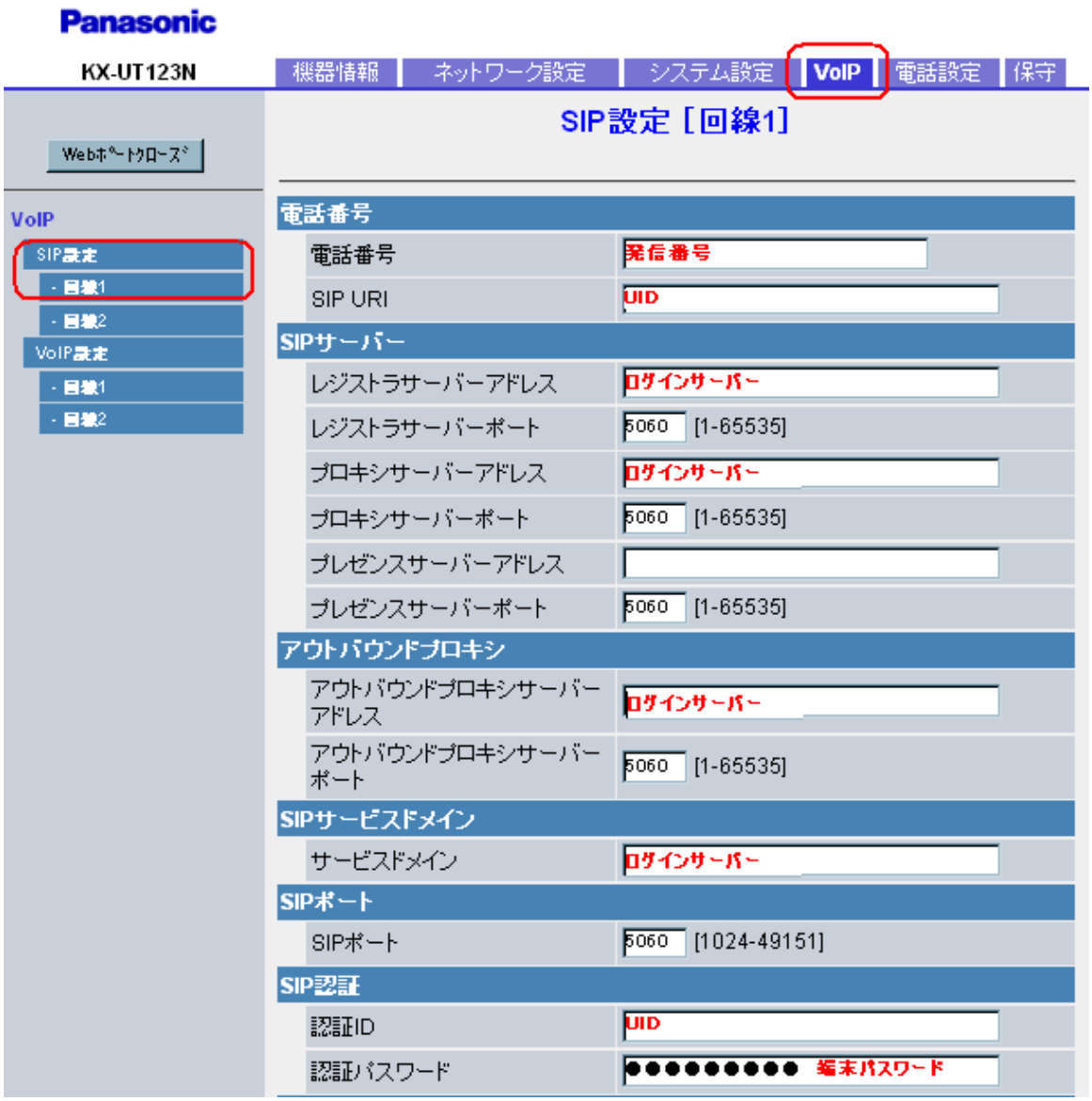
【UID の登録】

「設定画面」→「VoIP」→「SIP 設定」

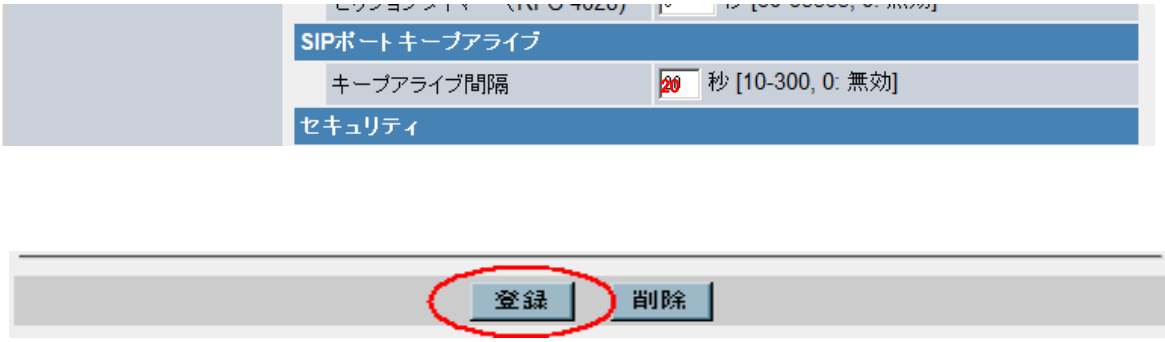
「回線1」画面で下図の赤文字の通りに入力し、最後に画面下部の[登録]ボタンを押す

※省略されている部分はデフォルト設定のままで構わない

※「回線2」に別の UID を登録できます。



（中略）



【ディスプレイ表示設定】

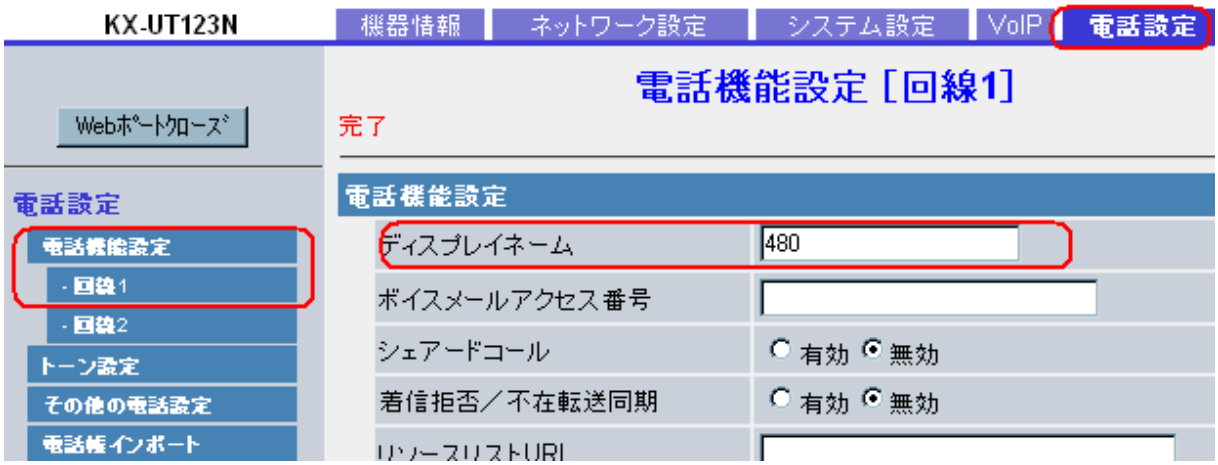
「設定画面」→「電話設定」→「電話機能設定」

「回線1」「回線2」それぞれに設定できます。

電話機のディスプレイに表示させる文字列を指定できます

下図の場合「ディスプレイネーム」に「480」が設定されているので電話機のディスプレイには

「外線発信番号：480」というように表示されます。



回線1に先に設定した SIP 回線1に対応する内線番号や氏名（日本語表示可）、回線2に同じように

SIP 回線2に対応する設定を入れるとどちらの回線を使っているか画面上に表示出来るようになります。

【時刻の設定】

「設定画面」→「システム設定」→「時刻同期設定」

以下の設定を入れて[登録]ボタンを押す（下図参照）

同期間隔　　：3200 （秒）

NTP サーバーアドレス　：ntp.jst.mfeed.ad.jp

タイムゾーン　　：GMT +09:00

【その他設定】

・着信メロディ / 着信音量　は電話機「設定」から「着信音」を選ぶと変更できます

・電話帳は本体から1件ずつ登録する方法と、web 設定画面から tsv 形式でまとめて登録する
　方法があります。

・電話機ボタンの[不在][会議]各機能はアジルフォンの留守番電話・電話会議機能とは異なります。

安全にお使いいただくために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

##

煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く

そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

分解・改造しない

火災・感電・故障の原因となります。

開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない

万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。

故障や異常状態のまま使用しない

火災・感電の原因となります。

雷が発生したときは、本機に触れない

感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

火災・感電・故障の原因となります。

本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。

水などで濡らさない

本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

##

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光の当たるところに置かない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない

故障の原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多いところに置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。

受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う

受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、アジルフォンサポート＜sup@agile.ne.jp＞まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。（数回行ってください） 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、sup@agile.ne.jp まで、ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

●初期化方法

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。

初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

【初期化方法】

1. 本体で[設定]ボタンを押して、銀色のボタン[▲][▼]を使い↑↓を数回押し、「初期化設定」で決定します。

「工場出荷設定」 ・・・すべての設定がクリアされます

「IP初期化設定」 ・・・UID の設定のみクリアされます

2. 電話機が自動的に再起動され、設定が初期化されます。

機能・設定に関する詳細及びFAQは、ウェブサイトでご確認ください。

http://www.agile.ne.jp/support/

お問合せはメール及びお電話にて受け付けております。

mail to： sup@agile.ne.jp

電 話 番 号 :050-3159-4502

平 日 10:00 ～19:00